

## 生涯学習ふじさわプラン2026の策定について（最終報告）

### 1 これまでの経過

平成29年3月に策定した「生涯学習ふじさわプラン2021」の期間が令和3年度で終了することから、令和3年9月市議会定例会子ども文教常任委員会において、「（仮称）生涯学習ふじさわプラン2026」の策定に向けた中間報告を行いました。

委員会でのご意見や、パブリックコメント及び生涯学習推進本部会議、社会教育委員会議における協議を経て、「生涯学習ふじさわプラン2026（案）」がまとまりましたので、報告するものです。

### 2 パブリックコメント実施結果について

(1) 実施期間 令和3年11月25日（木）～12月24日（金）

(2) 意見提出者数及び件数 7人 32件

(3) 意見の分類

分 類		件数
1	プラン全体に関する意見	4
2	プランの各項目に関する意見	28
	(1) 基本理念について	1
	(2) 基本目標について	6
	(3) 実施事業について	13
	(4) 評価について	5
	(5) プランの推進について	1
	(6) その他	2

(4) 意見の反映状況

反映区分		件数
1	プランに反映させる	4
2	プランに考え方が含まれている	13
3	今後の取組の参考とする	5
4	素案のとおりとする	10

(5) 計画に反映させた意見

意見等の概要	反映内容
<p>p25「マルチステージ型（多様で豊かな生き方・暮らし方）」は重要な概念なので、脚注を付けてもう少し詳細な説明が必要ではないか。</p> <p>【文言修正に関する意見他に3件】</p>	<p>資料編に用語解説を組み込み、その中で記載。</p>

## (6) 主な意見

- ・人生100年時代におけるマルチステージ型に対応した学習機会の提供にシフトした内容は評価できる。
- ・「学びあい」という要素を取り入れた、これからの時代に合った生涯学習のあり方を示している。藤沢という地域性を生かしたワークスタイル・ライフスタイルを体現する人材をサポートする生涯学習を推進してほしい。
- ・地域に根差した学びを推進するには「対面」がやはり重要である。多様な学びあいから、地域の人と人とがつながることができる仕組みづくりを進めてほしい。
- ・若年世代・勤労世代は地域に興味を持ちにくい傾向にあるため、場の提供やICTを積極的に活用していくべきである。

※ご意見に対する市の考え方を、令和4年1月25日（火）から2月24日（木）まで市のホームページで公表しています。

## 3 生涯学習ふじさわプラン2026（案）（資料2参照）

昨年9月の中間報告後に、一部修正・追加を行いました。

### (1) 第3章追記（22～32ページ）

「4施策の展開」に、各施策に位置づける事業とその担当課の一覧表を記載

### (2) 第4章追加（33～36ページ）

「1プランの推進体制」及び「2プランの進捗管理」を記載

### (3) 第5章追加（37～66ページ）

プランに位置づけた84事業の目的、内容、事業計画及び成果目標（5年間）について記載

### (4) 資料編の追加（67～91ページ）

策定経過、社会教育委員会議からの提言等を記載

## 4 今後のスケジュール

令和4年 3月 「生涯学習ふじさわプラン2026」策定

4月 「生涯学習ふじさわプラン2026」スタート

以 上

（事務担当 生涯学習部 生涯学習総務課）